

# 呼吸器外科でロボット支援下肺葉切除術を 受けた患者さんへ 研究協力のお願について

本研究の対象者に該当する可能性のある方で診療情報等を研究目的に利用または提供されることを希望されない場合は、下記の相談窓口へお問い合わせ下さい。ご連絡がない場合においては、ご了承をいただいたものとして実施されます。皆様方におかれましては研究の趣旨をご理解いただき、本研究へのご協力を賜りますようお願い申し上げます。

なお、この研究は、倫理審査委員会の審査を受け、研究責任者の所属機関の長の承認を得て行っているものです。

## 1. 研究の対象

2019 年 10 月～2022 年 4 月にロボット支援下肺葉切除術を受けられた方

## 2. 研究の概要

研究課題名

ロボット支援下肺葉切除術を受けた患者の術後外傷性横紋筋融解症の発生要因に関する検討

研究期間 承認日 ～ 2025 年 3 月 31 日

目標数 全体 約 40 例

ロボット支援下肺葉切除手術後は、稀に外傷性横紋筋融解症を合併することがあります。これは手術中の同一体位で筋肉に過度の圧迫が加わることにより、筋肉にダメージを受け、その部分の発赤や腫れ、痛みなどの症状を生じます。痛みや治療により、手術後の離床や回復の遅延、入院期間の延長等患者様に不利益を与えることとなるため、予防する必要があります。

ロボット支援下肺葉切除術を受けた患者様の術後の外傷性横紋筋融解症の要因を明らかにすることで、患者様に合わせて手術時の体位を整えるなど、看護ケアに役立てたいと考えております。

## 3. 研究の目的・方法について

この研究ではロボット支援下肺葉切除術と手術後の外傷性横紋筋融解症との関連を調べ、手術時の看護ケアに役立てることを目的としています。

ロボット支援下肺葉切除術を受けた患者様の手術前・中・後のデータをとりまとめ、術後の外傷性横紋筋融解症を併発した要因を分析します。

## 4. 研究に用いる試料・情報の種類

診療の際に得た情報を使用します

情報：年齢、性別、身長、体重、血液検査データ、CT画像、病歴、手術時間、麻酔時間、術後皮膚変化の有無、術後疼痛の部位や持続時間など

## 5. 外部への試料・情報の提供・公表

この研究で得られた結果は金沢大学附属病院看護部に帰属します。外部への試料・情報の提供はありません。

この研究の結果は院内発表や学会で報告する予定ですが、個人情報は一切公表しません。

## 6. プライバシーの保護について

研究にご参加いただいた場合、提供された研究に関する診療情報のデータは、個人を特定できない形式に記号化した番号により管理されますので、個人情報が外部に漏れることは一切ありません。

この研究で得られた結果は学会や看護雑誌等に発表されることがあります。このような場合でも個人情報が公表されることは一切ありません。

## 7. 本研究に係る資金ならびに利益相反について

本研究は企業・団体から研究資金その他の利益供与を受けていません。本研究の担当者は、「金沢大学臨床研究利益相反マネジメントポリシー」に従い、臨床研究利益相反マネジメント委員会に必要事項を報告し、審査と承認を受けています。

## 8. 研究への不参加の自由について

情報が当該研究に用いられることについて、患者様もしくは患者様の代理人の方にご了承いただけない場合には、研究対象としませんので、**2022年8月31日**までに下記の問い合わせ先までお申し出ください。この研究への参加は自由意思によるものであり、不参加を申し出ても今後の診療において一切不利益を被ることはありません。なお、ご連絡いただかなかった場合、ご了承くださいましたものとさせていただきます。

研究結果が既に医学雑誌への掲載や学会発表がなされている場合、データを取り消すことは困難な場合もあります。

## 9. 研究に関する窓口

この研究に関するご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせ下さい。ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、研究計画書及び関連資料を閲覧することができますのでお申し出下さい。

研究責任者	金沢大学附属病院	看護部	手術部	看護師長	北村幸子
相談窓口担当者	金沢大学附属病院	看護部	手術部	看護師	松田久美
住所	〒920-8641 金沢市宝町 13 番 1 号				
電話	076-265-2008 (平日 9:00~17:00)				